



《大会要項》

- 大会名称：KARUIZAWA MENS FUTURES 2010
■公 認：国際テニス連盟(ITF)・財団法人日本テニス協会(JTA)
■主 催：軽井沢フューチャーズ実行委員会
■特別後援：財団法人軽井沢会
■後 援：軽井沢町・長野県テニス協会・軽井沢テニス協会
■協 賛：認定NPOマネーキッズプロジェクト
■日 程：予選/2010年6月5日(土)6日(日) シングルス32名(本戦には8名出場)
本戦/2010年6月7日(月)～13日(日) シングルス 32名、ダブルス 16組
■会 場：(財)軽井沢会テニスコート
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1100番地 電話 0267-42-2680
■賞金総額:US \$ 10,000
■コートサーフェス:クレー
■試合球:Prince Tennis Ball
■試合方法:トーナメント方式(ベストオブ3セットマッチ6ゲームオール後タイブレーク)
ダブルスはノーアド、セットオール後10ポイント・マッチタイブレーク採用
■ウェルカムパーティー
日 時:2010年6月6日(日)午後6時30分より
会 場:(財)軽井沢会集会堂
■懇親ゴルフコンペ
日 時:2010年6月6日(日)午前8時30分 OUTスタート 6組
コース:旧軽井沢ゴルフクラブ

《大会役員》

名誉会長 盛田正明
会長 横澤規佐良
副会長 諸戸清郎
特別顧問 石坂泰彦 小坂憲次
顧問 猪熊研二 黒川光博 壬生基博
監事 岸本駿二 島田昭
役員 太田和彥 岡橋輝和 小副川俊朗 川口和秋 河盛純造 高津良英
近藤勇樹 坂倉竹之助 田口恵一 坪川宣隆 服部真二 原田公敬
松平永治 諸戸典子 吉井栄
(五十音順)

《大会運営委員》

トーナメントディレクター	太田和彥	チーフオブアンパイア	福田加代子
レフリー	IM chahoon	アシスタントアンパイア	ハサウェイ智恵美
チエアアンパイア	岡川恵美子	オフィシャルフォトグラファー	諸戸清郎
	山中友子	オフィシャルドクター	坂口宇多彦
	川上由希子	オフィシャルトレーナー	工藤健正
	WANG I-Ting	オフィシャルストリンガー	毛塚欣治
	坂本真理		

トーナメントマネージャー	田嶋正晴	田口恵一	
プレイヤーズサービス	諸戸典子	田中久子	土屋明枝 山中光子



軽井沢フューチャーズ
大会会長 横澤規佐良

第6回軽井沢フューチャーズは天候に恵まれ、予定どおり6月12日(土)にダブルス、6月13日(日)にシングルスの決勝戦を行いました。単複ともに次代を担う日本人プレーヤーが決勝に進出、『国内で男子若手選手にATPポイントを獲得する機会を提供する』という大会開催の趣旨に沿った結果となりました。

ご支援を頂いた財団法人軽井沢会、法人パートナー、個人パトロン、個人サポーター、運営にあたられたスタッフの皆様に改めて御礼申し上げます。また6月6日(日)に開催したウェルカムパーティー、懇親ゴルフコンペにも多数の方のご参加を頂きありがとうございました。お忙しい中、試合を観戦にいらした多数の皆様からは選手たちに熱い応援を頂き、さぞかし励みになったと思います。お陰様でITFより本年度の大会に対し、高い評価を頂いております。

厳しい環境が続いているますが、来年度開催に際しましても変わらぬご支援を賜ります様、宜しくお願ひ申し上げます。



TOURNAMENT REPORT 2010

法人パートナー

2010年度の軽井沢フューチャーズ大会は、下記の皆さま方【パートナー（法人1口50,000円以上）、パトロン（個人・1口50,000円以上）、サポーター（個人・1口10,000円以上）】の募金で、トーナメントを運営致しました。本大会開催の趣旨にご理解をいただき、ご支援、ご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

株式会社虎屋、山九株式会社、ウイダーinゼリー、グローブライド株式会社（プリンス）、株式会社高陽社（マハロ）、軽井沢プリンスショッピングプラザ、エノテカ株式会社、BOBOS軽井沢、株式会社スポーツサンライズドットコム、フロリダ州政府柑橘局

個人パトロン

(敬称略・五十音順)

朝木 信晶	太田 和彦	岸本 駿二	妹尾 正治	原田 公敬	盛田 良子	吉井 栄
穴澤 彰一	岡橋 輝和	黒川 光博	田口 恵一	平井 文明	諸戸 精孝	
石橋 知子	小副川 俊朗	近藤 勇樹	タマキ ヘンリーH	堀場 雅彦	諸戸 清郎	
伊東 和夫	金子 義明	伍堂 英雄	寺田 稔	松平 永治	諸戸 節子	
井上 政憲	亀山 厚也	坂倉 竹之助	中村 公一	丸山 剛	八木 良三	
猪熊 研二	川口 和秋	柴田 三千夫	西野 真一	壬生 基博	柳田 久美子	
江間 哲夫	河盛 純造	セス サルキン	服部 真二	盛田 弥子	横澤 規佐良	

個人サポーター

(敬称略・五十音順)

相澤 康晴	岩江 秀和	川上 光子	坂口 宇多彦	館野 浩一	西尾 茂之	三井 祥子
青木 純子	上原 兼宗	川岸 義道	坂本 香魚子	館野 一吉	西脇 壮彦	三井 之乗
明石 康	魚谷 雅彦	川村 龍夫	笹川 治信	田中 真介	裕 喆	一登志
秋田 修廣	内田 公夫	神田 秀一	佐藤 喜三郎	田中 久子	圭子	文子
秋場 和幸	内海 和男	カンチャミ エンツオ	佐藤 博	日出男	智恵美	裕二
秋山 紀久子	梅崎 けい子	カンチャミ ジュンコ	佐渡 弘一	秀雄	ハサウエイ 郁代	安次
秋山 真	梅沢 幹夫	神原 直子	東海林 雅子	日出男	剛志	茂義
明楽 重夫	江澤 雄一	及能 茂道	東海林 光樹	泰 秀	怜志	和美
朝井 たま江	江原 弘二	吉川 寿雄	重光 篤	耿介	畠山 康二	詞生
葦沢 龍人	海老原 全	吉川 房子	品川 真帆	治彦	洋治	陽典
安積 貴士	生沼 明人	岸本 久子	篠 宗幸	穣 稔	豊治	猛夫
阿部 龍樹	大久保 孝雄	岸本 誠	柴田 徳次郎	登志久	林 信	祥子
アラウディーン ニラム	大島 長寿	木下 豊子	柴山 忠彦	宏	瑞	良誌
荒川 明子	大谷 隆英	清田 恵津子	渋井 久美子	隆三	英子	香
荒川 忠秀	大橋 裕子	ギャリー ターナ	渋谷 直子	ひろみ	紀子	積亞
有坂 誠道	岡崎 真雄	楠木 由里	島田 昭	康弘	穂	誠三
有沢 三治	岡田 直子	倉片 允	鷲田 美春	幸子	実知子	由真子
有村 博之	小川 佳織	倉光 哲	白井 克明	恒孝	健郎	晶
有本 広見	沖永 真奈恵	栗字 一樹	陣内 燐子	裕裕	満理	隆治
安藤 泰弘	荻原 年子	栗岡 咸	杉原 幸子	一	靖弘	子
池浦 喜美子	奥寺 節子	栗林 造	栗岡 太藏	光一	加代雄	恒三
池浦 定彦	奥畑 哲	栗原 祥子	杉村 美智子	清子	見	節子
池谷 正夫	小倉 節子	國分 昌子	杉本 昭郎	恵美	俊郎	子美
石井 栄一	尾関 久江	小坂 健介	鈴木 昭朗	潛	二	久敬
石川 宣子	尾関 文代	小坂 昌道	鈴木 一夫	裕子	俊宗	尚子
石川 浩一	忠信	小島 宣明	須藤 芳枝	昭徳	壊	雅樹
石川 孝一	忠信	小島 緑	相馬 雪子	敬	健人	昌弘
石川 雅信	忠信	小島 健	高垣 建次郎	悠	典正	真宗
石田 修一	忠信	小平 健	高橋 郁夫	吉人	正泰	弘次
井田 栄一	忠信	小林 士郎	高橋 郁甫	恒博	明彦	ビータ
市川 雅洋	忠信	万豊 有二	高橋 助右衛門	太郎	和哉	康二
伊藤 高嗣	孝英	千代三子	田口 万里子	眞知子	晃司	奉昭
稻山 豊久	孝英	庄俊幸	武内 香惠	正子	和夫	洋一
井上 雅雄	孝英	近藤 康幸	竹内 孝	美矢子	秀一	美子
井上 雅苗	孝英	吳 美憲	武田 彰	宏美	和	正和
今田 幸一	孝英	西園寺 裕夫	田代 晴宣	治妙子	益	正子
今田 拓男	孝英	齊藤 邦彦	田島 加代子	常子	牧	ラコ
今村 幸一	孝英	佐伯 俊道	辰野 克彦	常榮	益	渡辺
岩井 弥恵子	孝英	茅 邦子	立石 有樹子	浩	松	渡辺

第6回 軽井沢フューチャーズレポート



「6月の軽井沢は心地よい、若緑の美しい最高の季節です。明治時代にお蚕のかごをネットにして、テニスが始まったこの軽井沢会のコートから、どうか世界に羽ばたいて頂きたい」来賓の佐藤雅義軽井沢町長は、そう選手たちを激励した。軽井沢フューチャーズ恒例のレセプションパーティーだが、今年は会場が変わった。コートから直近の(財)軽井沢会集会堂である。



(財)軽井沢会集会堂

大正11年に建設され、その後改築されたが同会の歴史を見守ってきた施設、屋根は入母屋作り、ボーリズ建築の歴史を感じさせる建物である。そして運営体制も現実に即し横澤規佐良会長以下、コートに日参するスタッフに一新された。「継続は力なり」がこれから軽井沢フューチャーズにとってテーマになっていくことだろう。

予選が終了しメインドローも発表された日曜の夕刻、選手そしてサポーターが続々と集会堂に集まってきた。「へえ、こんな建物だったんですね」格調高い内装に驚きの声も… 例年通り田口恵一委員の司会でパーティーは進行していく。開口一番、横澤規佐良大会会長の挨拶では、日本男子を世界に送り出そうと、故宮城黎子さんが立ち上げたグランドスマムテニス基金の発展形として、この大会があること。企業、大学などのスポンサーに頼らず、テニスを愛する個人によって支えられるフューチャーズであることが強調された。伍堂英雄東京都テニス協会会長の発声にて

乾杯、「継続は力なり」をテーマとする大会の幕は開いた。食事はレストラン・ボボスよりのケータリング中心で、質量ともに申し分なく好評。選手たちも遠慮なく栄養補給できていた様子でした。今年は本戦出場選手は全員参加、にぎやかでもあり喜ばしいこと。ジャケット着用のドレスコードは、かなりの選手に遵守されていて、次回は全選手に徹底されると信じたい。

パーティの後半では、八田修孝日本テニス協会広報委員長による選手紹介。



若手有望選手を紹介する八田JTA広報委員長

選手全員がステージに立ち挨拶、少ない持ち時間の中で自分をアピールすることも選手にとっては大切なトレーニング。



壇上で挨拶する本戦出場選手達

ユニークな挨拶の金メダルは松永浩気「始めて、岩瀬聰、あ岩見亮です」とやったのには場内大爆笑。アメリカ人のダブルスパートナーSYKUT選手の英語を佐藤文平が名(迷)通訳、これが銀メダル。妹・美咲の名前から入った(宮里藍のお兄ちゃんみたいでした)土居諒太が銅メダルという評価でいかがでしょう。でも皆短時間で自分を表現していました。

中締めでステージに立った諸戸清郎大会副会長は「来年もよろしく、ではなく来年はここにいないという決意で大会に臨んでいただきたい」と選手たちを激励、多くの参加者はウイダーインゼリー、虎屋の羊羹、エノテカのワインなど定番のプレゼントを手に宿へと戻って

いった。なお軽井沢ゴルフクラブで行われた懇親ゴルフコンペは20名参加、元デ杯選手の河盛純造さんが2年連続の優勝でした。

翌7日から本戦に突入、今年は前週にグアムでフューチャーズが開催されたため、これに参加した選手はかなりの強行軍。炎天下の試合で消耗は、いかに若い選手とはいえダメージは少なからずあったのではないだろうか?

グアム遠征組の選手は誰一人、二回戦を突破できなかった。シングルス8強に残った選手の国籍は韓国5、日本2、豪州1。数字で見る限り韓国勢の活躍が目立った。「練習コートをいつも最後まで使っているのは韓国勢でしたね、せっかく日本の若手選手の登竜門として開催しているのにちょっと残念」ほかに「家に食事に来てくれるのはいいんだけど、翌日会場で会っても挨拶できない選手もいました」など、一部日本人選手への苦言があったことも付記しておきたい。練習量ではほめられた韓国勢もプレイヤーラウンジでの「マナーが悪い」などの指摘がありました。選手の自覚を促すのも、サポーターの仕事かもしれませんね。



関口選手

そんな中、いかにもフューチャーズらしい対戦があつたのは準々決勝。19歳の守

屋宏紀と18歳の関口周一の対決、過去の戦績は守屋の5勝だが、1年半以上前ジュ



守屋選手

ニア時代の戦績とあってはあてにならない。マッチ練習では関口が勝つこともあり、平日の午後とあって観客は30名ほどだったが筆者にとっては注目の勝負であった。関口はこの春からツアーに参加し早くも600位台にランキングをアップさせている。筑波大学フューチャーズでは決

勝まで進出!

今一番勢いのある選手だ。守屋については言うまでもない。昨年軽井沢で語っていた「来年は300位台に入っていたい」という目標にはちょっと届かず400位台にいるが、全日本で4強入りするなど順調に成長してきている。

この二人、何もかもが好対照なのだ。例えば試合前のジョギング、10番コートをたてに使って人目につかぬようアップするのは守屋。誰もいない6~10番コートで大きく手を振りながらアップするのが関口。5回以上、時には2桁の回数、入念にボール突きを繰り返してからサービスする守屋と2、3回でバーンと打ってくる関口。慎重にゆっくりしゃべる守屋と元気のいい関口。試合中のボール拾いも小走りに行くのが関口なら、ゆっくりと歩いて守屋はボールを拾ってくる。静と動、くつきりタイプの分かれる二人は会場で氣の合う練習相手でもあるが、この日ばかりは別。

もちろん先にコートに入ったのは関口、手にはバナナが2本、長期戦も辞さずの構えだ。少し遅れて守屋がコートに入る。しかし、この日の試合、ストローク戦の主導権はほとんど守屋にあった。なにより配球のコースを読ませない技術精度が高い。角度のついたリターンが関口のコートを切り裂く。ドロップショットのタッチも心憎いほどだ。関口はサービスキープできたのが2ゲームだけで、全く本領を発揮できず、注目のプロ初対決は1時間15分で終わった。二人の戦いを見守った、守屋の指導者である谷沢英彦コーチは「お互い、手の内を知り尽くしているから、カタかったし、相手の嫌がることをしようと思って、長所の殺し合いになってしまいましたね。試合としては凡戦だったかもしれませんのが、これからも切磋琢磨していくほしい」と暖かい眼差しで見守っていた。この先二人の勝負は何度もあることだろうし、きっと名勝負も生まれてくるに違いない。

負けても関口の視線は先を捉えて

いる「積極的にポイントを取れるパターンを多くして、2012年のグランドスラム予選にかかるのが目標です。2・3年の間に全日本も取りたい。サービスの強化が急務です。クレーでは大型の外人選手に苦しいけれど、ハードなら十分戦えるはず」テニスにもし身長によるクラス分けがあって「170センチ級」があったなら、関口も守屋も今すぐトップ10入り? たらればの話ではあるが、そう思いませんか?

プレーヤーズラウンジで、守屋の話を聞いた。

「軽井沢のコートサーフェスでは、ラリーが長くなるので、いろいろなショットを使うようにしています。スライスなどを効果的に入れることで、自分の持ち味であるフラット系の球を生かしたい。プロで1年やってみて、勢いだけではやつていけないこともわかったので、一つ一つのプレーの精度を上げることが今の課題です。チャレンジャーのレベルにいくと、流れの中で大事なポイントをきっちり取り切らすと通用しません。技術的に一番の課題は、やっぱりサービスの強化です。ファーストサーブの確率を上げること、球種、コースを細かく打ち分けられるように…」

錦織圭は守屋より学年で一つ上。ジュニア時代の対戦は?と尋ねると

「やったことないんです。自分が強くなかつたので当たれるところまでいけなかった。対戦してみたいですね。今のところは【自分もいけるぞ】って思ってくれる存在です」ゆっくりと、言葉を選ぶように語る。如才なさがじわじわと伝わってくる、彼が新入社員だったら、さぞかし上司受けがいいだろう。可愛いから女子社員にも人気者になるだろうが。関口戦のあと、準決勝では韓国のKIMと対決、竹内研人によく似たサ



仁木・喜多組のフォーメーション

ウスキーだったが、取らなければいけないポイントをしっかり取る、ゲームプランニングで勝利。不振の日本勢の中にあって一人気を吐いた。

ダブルスでは、第一シードの岩見亮・近藤大生ペアが、近藤の肩痛で棄権。本命不在のドローとなった。上の山では連日のスーパークライマーを制して仁木拓人・喜多文明ペアが決勝進出、仁木サービスのときはフォーメーションを使って、仁木のストローク力を生かし、喜多サービスではオーソドックスにネットを取る作戦が功を奏していた。下の山から圧倒的な強さで上がってきたKWON・LEEペアと対決!



KWON・LEE組のプレー

結果は韓国ペアの順当な勝利。仁木「ファーストはボクがよければ取れたんですが… 低くて深い球に苦しめられました」喜多「(KWON)オーヒーさんの手のひらの上で遊ばされたカンジでした」ダブルスはキャリアがものをいう。それでも仁木・喜多はダブルスで初の準優勝、3月からペアを組み始めて最高の成績だ。喜多にとっては金曜夜草津へ移動、土曜朝一番での予選を午前中に戦い勝利、トンボ帰りしてのファイナルだった。勝ち残って忙しいのは選手にとっては嬉しい悲鳴に違いない。



シングルス
決勝、守屋の
相手はメルボ
ルンからやつ
てきた刺客、V
erryth Mar
k。196cmの
長身、強烈な
サービスを軸
にゲームを組

196cmの長身から強烈なサービスを打ち込むVerryth選手

み立ててくる19歳。守屋とはジュニア時代にも戦っていて、守屋の2戦2勝、とはいえる、当たりまくるファーストサービスを武器に、岩見を韓国勢を下してきたMarkには勢いがある。フェーチャーズにふさわしい若者同士の対決となった。好天に恵まれた今大会、コートが硬くなりがちで試合前には散水してコンディションを整えていた。決勝当日も試合途中両者からのリクエストで散水が行われた。

そんな乾いたコートを制したのはMarkのパワー、「リターンをしっかりと、長いポイントにもちこみたい」と試合に臨んだ守屋だったが、この試合では残念ながら、196cmの豪打に屈する結果となった。6-4, 6-1。優勝ボイント18は豪州の若手選手が手に入れ



ジョウゴで水を撒く
太田トーナメントディレクター

た。この二人の対決、翌週の草津では2回戦で実現。守屋が6-4, 6-4で雪辱。フェーチャーズ戦士たちの戦いは綿々と続いていく。

今年は、ITF派遣のスーパーバイザーがいつものギャリーさんではなく、セルビア人のウラジミール・アーグさんであった。「セルビアは日本より小さい国だ



マナーキッズプロジェクトの開催風景

けれど、テニスの名選手をたくさん生んでいます」と自国の誇りを胸に世界中をわたり歩いている。「細かい指示もあったけれど、フレンドリーな人でした。評価も例年以上のものをいただけたようです」とは太田和彦ディレクター。週末には、長野県内のジュニアを対象に石

井弥起、畠中将人選手がレッスン、本格的な強化練習に少年少女たちの瞳は輝いていた。地元との密接な関係も軽井沢フェーチャーズの特徴で、本年はマナーキッズプロジェクトとも連携し、例年以上に充実したコーチングが展開された。6年目にして初の雨なし進行、こんな順調に試合が消化できたのは、軽井沢フェーチャーズ発足以来初めてのこと。大会終了を見届けたかのように、翌日、関東甲信越地方に梅雨入り宣言が出されたのだった。

(文 小島宣明)



優勝したVerryth選手を囲んでスタッフ一同

Karuizawa Futures Tennis Tournament

ITF Men's Circuit

SINGLES MAIN DRAW



Week of 07 JUN 2010 Karuizawa, JPN				Prize Money US\$ 10000	Tourn. Key M-FU-JPN-05A-2010	ITF Supervisor Vladimir Erg	
St.	Rank	Cnty	Round 1	Round 2	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	335	JPN	ITO, Yuichi [1]	ITO, Yuichi [1] 6-2 6-2	KIM, Dylan Seong-Kwan 6-1 6-4	VERRYTH, Mark 7-5 7-6(5)	
2	855	JPN	HATANAKA, Masato				
3	WC 1356	JPN	TAKESHIMA, Shunrou	KIM, Dylan Seong-Kwan 6-2 6-2			
4	1020	KOR	KIM, Dylan Seong-Kwan				
5	Q 1154	KOR	CHUNG, Seong-Yoon	MIYAZAKI, Yasuo 6-4 6-3	VERRYTH, Mark 6-1 6-4		
6	Q	JPN	MIYAZAKI, Yasuo				
7	835	AUS	VERRYTH, Mark				
8	692	JPN	IWAMI, Tasuku [6]	VERRYTH, Mark 6-3 6-2			
9	675	JPN	MATSUI, T [4]	MATSUI, T [4] 7-5 2-6 6-1			
10	WC 1409	JPN	OKU, Hiromasa		LEE, Chul-Hee 7-6(5) 6-3		
11	1088	KOR	LEE, Chul-Hee				
12	840	USA	SYKUT, Maciek	LEE, Chul-Hee 6-2 6-2			
13	Q	KOR	LEE, Dong-Kyu		LEE, Dong-Kyu 2-6 6-2 6-3		
14	Q 1647	JPN	EHARA, Hiroyasu	LEE, Dong-Kyu 6-3 6-4			
15	934	JPN	SATO, Bumpei		LEE, Dong-Kyu 7-5 6-3		
16	679	JPN	ONOZAWA, Arata [5]	SATO, Bumpei 6-3 6-3			
17	706	JPN	SEKIGUCHI, S [7]	SEKIGUCHI, S [7] 6-4 5-7 6-2			
18	939	USA	GONZALES, Ruben		SEKIGUCHI, S [7] 6-3 6-4		
19	Q 1468	JPN	ONODA, Ken	ONODA, Ken 6-1 3-6 7-5			
20	Q	BRA	MATSUBARA, Daniel				
21	Q 1409	JPN	KITA, Fumiaki	KITA, Fumiaki 6-1 6-4			
22	820	JPN	ISHII, Yaoki		MORIYA, Hiroki [3] 6-2 6-0		
23	Q 1257	KOR	CHOI, Jae-Won				
24	420	JPN	MORIYA, Hiroki [3]	MORIYA, Hiroki [3] 6-4 6-7(4) 6-3			
25	766	KOR	KWON, Oh-Hee [8]	KWON, Oh-Hee [8] 3-6 6-2 6-4			
26	868	AUS	LINDNER, Joel		KWON, Oh-Hee [8] 7-5 3-6 6-4		
27	1009	JPN	NIKI, Takuto	NIKI, Takuto 6-4 7-5			
28	WC	JPN	MATSUNAGA, Koki		KIM, Hyun-Joon 5-7 6-0 6-1		
29	979	JPN	MATSUO, Yuki	NARUSE, Kosuke 3-6 7-6(5) 6-4			
30	WC 1225	JPN	NARUSE, Kosuke		KIM, Hyun-Joon 6-0 6-3		
31	995	KOR	KIM, Hyun-Joon	KIM, Hyun-Joon 6-4 6-0			
32	LL 1151	JPN	WATANUKI, Yusuke				



www.itftennis.com

	# Seeded Players	# Lucky Losers	Replacing	Draw date/time:
	1 ITO, Yuichi 2 KONDO, Hiroki 3 MORIYA, Hiroki 4 MATSUI, Toshihide 5 ONOZAWA, Arata 6 IWAMI, Tasuku 7 SEKIGUCHI, Shuichi 8 KWON, Oh-Hee	1 WATANUKI, Yusuke	KONDO, Hiroki	06 JUN 2010 13:57
				Last Direct Acceptance LEE Chul-Hee, (KOR) 1091
				Player representatives Ryota HISAMATSU
				Signature
		# Protected Ranking: Name		Vladimir Erg

Karuizawa Futures Tennis Tournament

ITF Men's Circuit

DOUBLES MAIN DRAW



Week of				City,Country	Prize Money US\$	Tourn. Key	ITF Supervisor
07 JUN 2010 Karuizawa, JPN				10000	M-FU-JPN-05A-2010	Vladimir Erg	
St.	Rank	Cnty	Round 1		Quarterfinals	Semifinals	Final
1	653	JPN	IWAMI, Tasuku [1] KONDO, Hiroki	NARUSE, Kosuke ONOZAWA, Arata w.o.			
2		JPN	NARUSE, Kosuke ONOZAWA, Arata			CHOI, Jae-Won KIM, Hyun-Joon 6-1 6-1	
3		KOR	CHOI, Jae-Won KIM, Hyun-Joon		CHOI, Jae-Won KIM, Hyun-Joon		
4		JPN	HATANAKA, Masato HIGA, Akito	6-2 2-6 [10-7]			
5	1524	USA	GONZALES, Ruben [3] GUEVARA, Christian	GONZALES, Ruben [3] GUEVARA, Christian			
6		JPN	ISHII, Yaoki ITO, Yuichi	6-3 6-2		KITA, Fumiaki NIKI, Takuto	6-4 3-6 [10-8]
7	2125	JPN	KITA, Fumiaki NIKI, Takuto			KITA, Fumiaki NIKI, Takuto	6-2 3-6 [12-10]
8	WC	1706	JPN	OKU, Hiromasa SATO, Hiroyasu	6-3 6-4		
9		JPN	MORIYA, Hiroki SEKIGUCHI, Shuichi		MORIYA, Hiroki SEKIGUCHI, Shuichi		KWON, Oh-Hee [4] LEE, Chul-Hee 7-5 6-3
10		3020	JPN	HISAMATSU, Ryota TAKESHIMA, Shunrou	6-0 7-6(5)	KWON, Oh-Hee [4] LEE, Chul-Hee	6-4 6-3
11	WC		JPN	DOI, Ryota SHINOKAWA, Tomohiro		KWON, Oh-Hee [4] LEE, Chul-Hee	6-3 6-0
12		1688	KOR	KWON, Oh-Hee [4] LEE, Chul-Hee	6-3 6-4		KWON, Oh-Hee [4] LEE, Chul-Hee
13	WC		JPN	MATSUNAGA, Koki WATANUKI, Yusuke			
14			KOR	CHOI, Hwan-Yong KIM, Dylan Seong-Kwan	6-0 6-3	CHOI, Hwan-Yong KIM, Dylan Seong-Kwan	
15			USA	KWON, Chris MATSUO, Yuki		SATO, Bumpei [2] SYKUT, Maciek	6-1 3-6 [10-7]
16		1216	JPN	SATO, Bumpei [2] SYKUT, Maciek	4-6 6-3 [11-9]		

	# Seeded Players	# Alternates	Replacing	Draw date/time:
	1 IWAMI, Tasuku KONDO, Hiroki 2 SATO, Bumpei SYKUT, Maciek 3 GONZALES, Ruben GUEVARA, Christian 4 KWON, Oh-Hee LEE, Chul-Hee			06 JUN 2010 14:00
				Last Direct Acceptance HISAMATSU Ryote/TAKESHIMA Shunrou, (JPN)
				Player representatives Ryota HISAMATSU
				Signature Vladimir Erg
			# Protected Ranking: Name	



Karuizawa Futures Tennis Tournament

ITF Men's Circuit

SINGLES QUALIFYING



Week of	City, Country	Prize Money US\$	Tourn. Key	ITF Supervisor	
07 JUN 2010	Karuizawa, JPN	10000	M-FU-JPN-05A-2010	Vladimir Erg	
St.	Rank	Cnty	Round 1	Finals	Qualifiers
1	1137	USA	GUEVARA, Christian [1]	GUEVARA, Christian [1]	
2		USA	TOMCZAK, Thomas	6-2 2-6 6-0	
3		JPN	ITO, Seiji		MATSUBARA, Daniel
4	WC	BRA	MATSUBARA, Daniel	6-0 6-0	7-5 6-4
5	1151	JPN	WATANUKI, Yusuke [2]	WATANUKI, Yusuke [2]	
6	WC	USA	HERITAGE, Jeff	6-2 6-0	
7	WC	JPN	ICHIKAWA, Yuichi		LEE, Dong-Kyu
8		KOR	LEE, Dong-Kyu	6-1 6-3	6-2 7-6(3)
9	1154	KOR	CHUNG, Seong-Yoon [3]	CHUNG, Seong-Yoon [3]	
10		JPN	KITA, Motoaki	6-3 6-1	
11		BRA	ABIKO, Kaiky		CHUNG, Seong-Yoon [3]
12	WC	IND	SANKARAN, Krishnan	6-1 6-1	6-1 6-3
13	1163	JPN	HIGA, Akito [4]	HIGA, Akito [4]	
14		TPE	CHEN, Chung-Su	6-7(5) 6-4 Ret.	
15		JPN	FUJII, Shinta		KITA, Fumiaki [10]
16	1409	JPN	KITA, Fumiaki [10]	KITA, Fumiaki [10]	6-0 6-2
17	1230	JPN	HISAMATSU, Ryota [5]		
18		JPN	MIYAZAKI, Yasuo	6-2 4-6 6-3	
19		JPN	SAKURAI, Diago		MIYAZAKI, Yasuo
20	1356	JPN	SAITO, Shu [9]	SAITO, Shu [9]	6-1 6-2
21	1249	USA	KWON, Chris [6]	KWON, Chris [6]	
22		JPN	SAKAKIBARA, Kenichi	6-0 6-1	
23		JPN	KIKUCHI, Gengo		EHARA, Hiroyasu [13]
24	1647	JPN	EHARA, Hiroyasu [13]	EHARA, Hiroyasu [13]	6-4 6-4
25	1257	KOR	CHOI, Jae-Won [7]	CHOI, Jae-Won [7]	
26	WC	JPN	HIROKAWA, Yuta	6-2 6-2	
27		JPN	SATO, Hiroyasu		CHOI, Jae-Won [7]
28	1468	KOR	CHOI, Hwan-Yong [11]	SAITO, Hiroyasu	6-4 6-1
29	1290	JPN	WATANABE, Kishi [8]	1-6 6-3 6-4	
30		GBR	STEPHENS, Philip	STEPHENS, Philip	
31	WC	JPN	SAKAMAKI, Ishihin	1-6 6-2 6-3	
32	1468	JPN	ONODA, Ken [12]	ONODA, Ken [12]	ONODA, Ken [12]
				6-0 7-5	6-2 6-4



Seeded Players

- 1 GUEVARA, Christian
- 2 WATANUKI, Yusuke
- 3 CHUNG, Seong-Yoon
- 4 HIGA, Akito
- 5 HISAMATSU, Ryota
- 6 KWON, Chris
- 7 CHOI, Jae-Won
- 8 WATANABE, Kishi



Alternates

- 9 SAITO, Shu
- 10 KITA, Fumiaki
- 11 CHOI, Hwan-Yong
- 12 ONODA, Ken
- 13 EHARA, Hiroyasu

Replacing

Draw date/time:

04 JUN 2010 18:34

Last Direct Acceptance

TOMCZAK Thomas, (USA) NatR

Player representatives

Ryota HISAMATSU

Motoaki KITA

Signature

Vladimir Erg

Protected Ranking: Name

KARUIZAWA FUTURES TENNIS TOURNAMENT

ITF Men's Circuit

TOURNAMENT REPORT

Week of City, Country
 07 Jun 2010 Karuizawa, JPN

Prize Money USD Tournament Key
 10000 M-FU-JPN-05A-2010



ITF Supervisor
 Vladimir ERG

Page 1(3)

DISTRIBUTION

COPY SENT/GIVEN TO	<input checked="" type="checkbox"/> Nat'l TA/Circuit Organiser	<input checked="" type="checkbox"/> Local Organiser
Remarks		
*		

EVENT DATA

TITLE AND LOCATION	Full Tournament title KARUIZAWA FUTURES TENNIS TOURNAMENT	City Karuizawa	Country Japan
PRIZE MONEY	Amount USD \$10,000.00	Paid in [Currency] USD	Off. Exch. rate 10% and 20%
ENTRY FEES & FINES	Entry fee, Qual 40 USD	Handling of On-site fines deduction Referee	Handling of Outstanding fines Referee
FACT SHEET			
MATCH DAYS	Singles Qual. 5-6 June	Singles Main 7-13 June	Doubles Main. 7-12 June
PLAYING TIMES	Qualifying 10am-7pm	Main Draw 10am-7pm	Semifinals 11am and 1.45pm
ENTRY PROCEDURES	Deviation from sanctioned dates No		
PREVIOUS WEEK	Any player or scheduling problems from previous week No		
FOLLOWING WEEK	Any player or scheduling problems for following week (delayed finals, etc). No		
Remarks			

VENUE, COURTS AND BALLS

Ratings: 5 highest

CLUB, STADIUM	Club, Stadium name Karuizawa-kai Tennis Club Court				<input type="checkbox"/> Indoors	<input checked="" type="checkbox"/> Outdoors
SHOW COURTS	Type of surface Clay	Number 4	Court Quality (1-5) 4	Maintenance (1-5) 5	Equipment (1-5) 3	Seating capacity 250
OTHER MATCH COURTS	Type of surface Clay	Number 2	Court Quality (1-5) 4	Maintenance (1-5) 5	Equipment (1-5) 3	Seating capacity
PRACTICE COURTS	Surface In addition to match courts	Number Clay 4	Court Quality (1-5) 4	Maintenance (1-5) 5	Equipment (1-5) 3	Availability (1-5) 5
ARTIFICIAL LIGHTS	Used/Not used No used	Show Courts, lux	Other Courts, lux	Pract. courts, lux	Rules requirements met <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	<input checked="" type="checkbox"/> N/A
COURT APPEARANCE	General appearance Good		Sponsor banners Yes		Backdrops No	Rating (1-5) 3
BACK-UP FACILITIES	Indoor courts available in case of rain Yes		Indoor used No	Playing conditions Average (low side space)		Rating (1-5) 3
TENNIS BALLS	Brand name Prince		Quality (1-5) 3	Pressurised Yes	Manuf. country Thailand	ITF approved <input checked="" type="checkbox"/> Yes
BALL CHANGE	Ball Change (Number), Qualifying (4), final set		Ball Change (Number), Main Draw (4), 11/13		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	
PRACTICE BALLS	New/Used balls Used	Number/Day 3	Deposit taken 500 Yen		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	

Remarks (CU chairs, player seats, back drops, court separations, singles sticks, centremarks, scoreboards, artificial lights, balls, etc)

Courts equipped with basics: 2 benches and chair umpires chair.

Manual scoreboard on each court.

No separation between courts.

Good preparation and set up of center court for the Saturday and Sunday with side banners, microphone and umbrella for the chair umpire.

Week of City, Country
 07 Jun 2010 Karuizawa, JPN

Prize Money USD Tournament Key
 10000 M-FU-JPN-05A-2010



ITF Supervisor
 Vladimir Erg

Page 2(3)

TOURNAMENT ORGANISATION, OFFICIALS AND STAFF

TOURNAMENT DIRECTOR	Name Kazuhiko Ota	Organisation Karuizawa-kai Tennis Club	Remarks		
NAT'L TA ADMINISTRATOR	Name	Organisation	Remarks		
ITF SUPERVISOR	Name Vladimir Erg	Country SRB	Certification Silver		
END-OF-WEEK REFEREE	Name Im Chahoон	Country KOR	Certification Silver		
CHAIR UMPIRES	No. International 1	No. White Badges 4	No. National 1	No. Umpires total 6	Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No
LINE UMPIRES, BALL KIDS	Line Umpires: Requirements met Yes-MD	Quality 4	Ball Kids: Requirements met Saturday and Sunday	Quality 4	
TOURNAMENT DOCTOR	Name Sakaguchi Utahiko	Knowl. of English Good	Specialty Internist	On-site/On-call On-call	Req. met <input checked="" type="checkbox"/> Yes
SPORTS MEDICINE TRAINER	Name Kudo Takemasa	Knowl. of English Basic	Specialty Physiotherapist	On-site/On-call On-site	Req. met <input checked="" type="checkbox"/> Yes
Remarks (Pre-event briefings, training, level of National Chair Umpires, attitude towards players and fellow officials/staff, coordination, etc) Morning meetings with line umpires on daily basis. Meetings with chair umpires too. One National chair umpire mentored by referee. Line umpires keen on doing also court maintenance (line cleaning on change of ends etc.). Chief of line umpires did very good job. Well done preparation of the ball kids.					

ON-SITE FACILITIES AND ORGANISATION

Ratings: 5 highest

REFEREE'S OFFICE	Room Open space room	Desk & equipment Full	Location, overlooking courts, etc. Overlooking all courts		
COMMUNICATION	Int'l phone Yes	Int'l fax Yes	Computer	Copy machine Yes	Walkie talkies Yes
OFFICE INTERNET CONNECTION	Cabled high-speed Yes	Wireless / WiFi Yes	Quality of connection Mainly stable		Rating (1-5) 4
TOURNAMENT DESK	Service Full	Staff Fukuda Kayoko and Hathaway Juju	Knowl. of English Basic	Rating (1-5) 4	
Remarks	*				

PLAYER FACILITIES AND SERVICES

Ratings: 5 highest

PLAYER INTERNET CONNECTION	Cabled high-speed Yes	Wireless / WiFi	Computer	Printer	Other	Rating (1-5)
HOTELS, QUALITY	Art Hotel Karuizawa					3
PLAYER LOUNGE	1st floor of the club house (chairs, tables, pastry, water, tea, juice, coffee, fruits)					5
ON-SITE MEALS	N/A					
GYM	N/A					
MASSAGE	On request					5
ENTERTAINMENT						
PLAYER EVENING(S)	Reception party on Sunday 6.30pm (MD players only)					5
BULLETIN BOARD	Next to referee's office					4
ON-COURT SERVICE	2 maintenance staff					4
STRINGING	Pro stringer					5
2 LARGE SCORE BOARDS	Next to the entrance of the club. Updated with results and players' photos					5

Week of City, Country
 07 Jun 2010 Karuizawa, JPN

TOURNAMENT REPORT

Prize Money USD Tournament Key
 10000 M-FU-JPN-05A-2010



ITF Supervisor

Vladimir ERG

Page 3(3)

SPONSORS

Companies, Business areas, On-site Activities, Contributions

Tournament sponsors: PRINCE, WEIDER SPORTS DRINK, MAHALO-HAWAII DEEP SEA, BOBOS RESTAURANTE.

MEDIA, PUBLICITY, PROMOTION AND ATTENDANCE

Result service, Coverage in press, radio and TV, Internet site, Media working conditions on-site

Tournament covered by Local newspapers, internet TV, local radio, JTA web site.

Tournament Promotion, Programme, Posters, Spectators

Posters, local magazine, local radio, Internet TV.

Spectators every day. 50 on Saturday and 100 on Sunday.

SUMMARY AND CONCLUSIONS

Summary of positive remarks

All areas covered very well. Professional and devoted tournament staff and club members. Maintenance of all courts was on high level. Professional stringer and physiotherapist. Very good set up of players lounge of the first floor of club house. All offices and entire club kept very clean. Very kind players desk. Great reception party. Good court setup for the last two days of the event. Spectators every day. 150 spectators on Saturday and Sunday.

Conditions and procedures requiring improvements

Suggestions for future events

General remarks (add separate paper if needed)

Very organized week in familiar, club atmosphere. Tournament director Kazuhiko Ota and his staff worked hard to welcome players again to this club with great history. All areas covered well.

Blessed with nice weather this tournament went smoothly.

Players like to come back to Karuizawa and it was obvious this time too.

It was pleasure to work with you.

DATE AND SIGNATURE

Date

13 Jun 2010

Signature

Vladimir ERG